

●郡山遺跡第 313 次調査

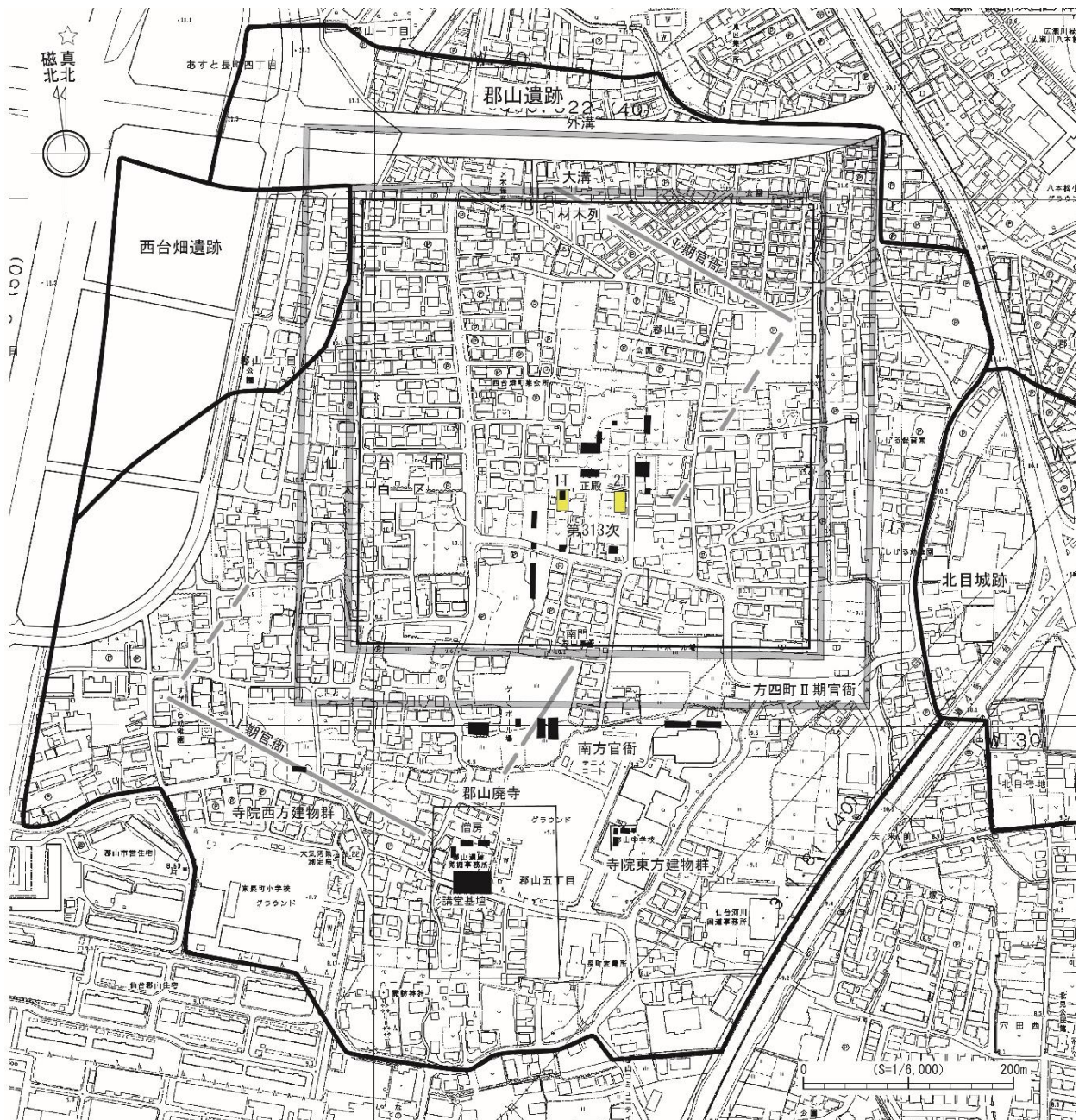
1. 調査要項

調査地点 仙台市太白区郡山 3 丁目 19 調査期間 令和 3 年 8 月 18 日～10 月 15 日 (予定)

調査面積 1T : 144 m², 2T : 150 m²

2. 調査概要

方四町Ⅱ期官衙の政庁域における建物配置の検討を目的として調査を実施した。1T (西側) では第 107 次調査で一部確認されていた SB1545 掘立柱建物跡の規模確認のため調査区を設定し、その規模が桁行 6 間、梁行 2 間 (総長 12.6m×4.5m) であることが判明した。2T (東側) は方四町Ⅱ期官衙推定中軸線を挟んだ 1T の対象地点に調査区を設定した。内容については現在調査中である。その他、これまでの調査で確認されているⅠ期官衙に関連する遺構も各区で確認されている。なお遺物の出土は僅少である。



郡山遺跡第 313 次調査 調査地点位置図



1T 全景 (南から)



2T 全景 (上が北)